

交第5号議案

平成19年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成19年度横浜市高速鉄道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 予算第2条の業務の予定量を、次のとおり補正する。

	（既決事項）	（補正事項）	（計）
(1) 車両数	222両（37編成）	60両（15編成）	282両（52編成）
(2) 年間走行キロ	26,480,000km	31,000km	26,511,000km
(3) 年間輸送人員	172,623,000人	310,000人	172,933,000人
(4) 1日平均輸送人員	471,600人	800人	472,400人

（収益的収入及び支出）

第3条 予算第3条の収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科目）	（既決予算額）	（補正予算額）	（計）
	収 入		
第1款 高速鉄道事業収益	39,720,082千円	57,068千円	39,777,150千円
第1項 営業収益	33,212,450千円	57,068千円	33,269,518千円
	支 出		
第1款 高速鉄道事業費	44,498,712千円	55,750千円	44,554,462千円
第1項 営業費用	29,927,949千円	26,719千円	29,954,668千円
第2項 営業外費用	14,550,763千円	29,031千円	14,579,794千円

（資本的収入及び支出）

第4条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「12,803,405千円」を「12,805,932千円」に、当年度分損益

勘定留保資金等「7,563,148千円」を「7,541,578千円」に、なお不足する額「5,240,257千円」を「5,264,354千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予算額)	(補正予算額)	(計)
	収 入		
第1款 高速鉄道事業 資本的収入	47,766,531千円	6,649,500千円	54,416,031千円
第1項 企業債	30,684,500千円	6,649,500千円	37,334,000千円
	支 出		
第1款 高速鉄道事業 資本的支出	60,569,936千円	6,652,027千円	67,221,963千円
第2項 企業債償還金	30,757,864千円	6,652,027千円	37,409,891千円

(企業債)

第5条 予算第6条中起債の目的「高速鉄道建設改良費、元利償還及び高資本費対策借換にあてるため。」を「高速鉄道建設改良費及び元利償還にあてるため。」に、限度額「32,639,500千円」を「26,247,000千円」に改め、「高資本費対策借換債 6,392,500千円」を削除する。

平成20年2月13日提出

横浜市長 中 田 宏

提 案 理 由

高速鉄道4号線開業に伴う収益及び費用並びに企業債償還金等を補正したいので提案する。